

大阪市役所医師会報

発行 大阪市役所医師会 〒540-0008 大阪市中央区大手前2丁目1-7 大阪赤十字会館6階 (一財)大阪市環境保健協会内 TEL (06) 4792-7070

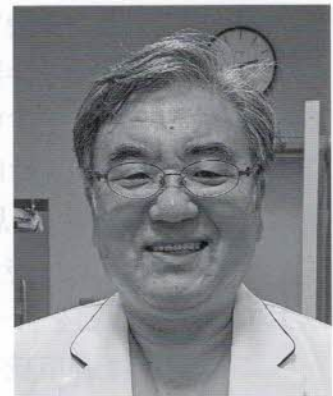
No.141 2020 (令和2年) 5月

巻頭言

新型コロナウイルス肺炎と 大阪市役所医師会会員

大阪市役所医師会会長 西口 幸雄
(大阪市立十三市民病院 病院長)

世の中は新型コロナウイルス肺炎の話題でいっぱいであり
ます。中国は武漢から始まったこの肺炎は、3月下旬に
は全世界に広まってしまいました。大阪でも連日新発生の
感染患者数が報告されています。大阪では、まだ毎日一桁
の人数の発生状況ですが、この肺炎はまだまだ収束を迎え
そうにありません。大阪市立総合医療センターでは、軽症
から重症まで積極的に患者さんを受け入れています。また
十三市民病院でも軽症のみではありますが、患者の受け入れ
を行っています。大阪市役所医師会の会員の先生方が身を
粉にして頑張っておられる状況です。患者さんを助けるためとはいえ、ご自身や職員



●今号の
主な内容

新会長挨拶.....	1頁
市民公開糖尿病セミナー開催報告.....	3頁
十三市民病院糖尿病フェスタ開催報告	6頁
令和元年度(第65回)市医学会長賞等受賞者	12頁
大阪市医学会例会年間予定.....	16頁
代議員会報告(令和元年10月～2年3月分).....	17頁
お知らせ・編集後記.....	22頁

の安全も十分に確保したうえで治療に当たっていただきたいと思っています。東京オリンピックも延期が決まりました。いろいろな学会などの集会も軒並み延期や中止となっています。社会には閉塞ムードが漂っていますが、私たち医療に従事する者はその中でも、使命として毎日診療を続けなければなりません。会員の皆様方のお一層の奮闘努力をお願いいたします。

令和2年度初頭ですので、大阪市役所医師会の活動を紹介させていただきます。

学術活動は、まず毎年8月に大阪市役所医師会主催の研究発表会を行い、それに引き続き毎回著名人による特別講演を行っています。研究発表会では研究医を中心に発表してもらい優秀者には表彰も行っています。特別講演はいろいろな分野で有名な方々に講演を依頼し、毎年多くの聴衆に感銘を与えています。

勤務条件検討委員会では、会員の給与、福利厚生について関係各局と協議しています。働き方改革が叫ばれる中、勤務医にとってどのような方向で進めるのか、注目されます。勤務条件に関する要求があれば、代議員を通じてご提案ください。

男女共同参画委員会では、主として女性医師が働きやすい環境になるように活動しています。研修医の半数近くが女医である現在、女性にとって働きやすい職場は、男性にとっても働きやすい職場でなければいけません。決して女性を優遇する対策ではなく、男性医師にも対応しやすい方向で進めるべきだと思います。これからも活発に議論が進む委員会だと思います。

そのほか、広報委員会、保健衛生委員会、総務委員会などがありますが、今まで以上に活発な活動を行っていきたく思います。

これからは府市統合化問題など不確定な要素はありますが、日々の診療や保健・医療・福祉行政への参画等に努め、今後も関係諸団体との積極的連携を図りながら、医師職能団体として市民の皆さんの健康福祉の向上のために邁進していきたいと考えております。大阪市役所医師会の活動にいらっしゃるご協力とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年3月27日

医師会
宮内球主

市民公開糖尿病ゼミナール 「ためしたカッテン2019」

令和元年11月13日(水)

大阪市立総合医療センター糖尿病内分泌センター糖尿病内科 細井 雅之

11月14日は国際連合総会2006年12月に定められた世界糖尿病デー「World Diabetes Day」であり、全世界で、糖尿病撲滅のための啓蒙活動が行われます。日本糖尿病協会もこの日を中心として、「糖尿病週間」として、全国で、街頭キャンペーン、血糖測定活動、患者会活動などを毎年、繰り広げています。

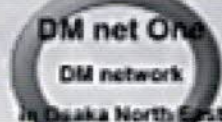
当院でも、2011年から、市民公開糖尿病教室として、NHK「ためしてガッテン」を見習い「ためしたカッテン」を11月14日前後に行ってきました。当初は、体験型糖尿病教室として実践を中心に行ってきましたが、2年前より、より多くの市民にも参加いただけるように、講演形式を中心にしました。本年はメインテーマを「人生を100年生き抜くための貯筋術」として、筋肉と糖尿病の関係を、①医師、②薬剤師、③管理栄養士、④看護師、⑤理学療法士から講演をさせていただきました。その他に、体験コーナーとして、①血管年齢測定、臨床検査技師、②SATシステムによるバーチャルバイキング、管理栄養士、③セラバンドをつかった糖尿病レジスタンス運動、理学療法士 を実践していただきました。当日は、スタッフとして糖尿病内科医師、糖尿病看護認定看護師、日本糖尿病療養指導士（看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士）大阪糖尿病療養指導士

（看護師、管理栄養士）、そして地域連携室スタッフに、協力していただいています。今回は、358名の市民の参加がありました。

大阪市役所医師会からは助成金をいただき、①血管指先脈波機器レンタル料 ②「セラバンド」を購入し、当日、配布させていただきました。

ご助成いただきました大阪市役所医師会に対して、改めて厚く御礼申し上げます。

市民公開糖尿病ゼミナール
—ためしたカッテン2019—



「人生を100年 生き抜くための貯筋術」

開催日：令和元年**11月13日**（水）

13:00～16:00（開場12:30）

入場無料
申し込み不要
手紙通訳あり
定員250名

場所：大阪市立総合医療センターさくらホール



大阪メトロ谷町線「都島駅」2番出口から徒歩約3分

JR環状線「都島駅」東出口から徒歩約7分

講演会・運動体験 13:00～15:00

開会挨拶

「考えてないで動きましょう！」

「筋肉減らさずお薬減らそう—低血糖にもご用心—」

「履きなれた靴のスリメ—足病変の7割は靴ずれです—」

「たったこれだけ!? ここでしか聞けない食事のポイント」

「介護予防・認知症予防体操 “うめぼしのうた”」

「筋肉を効率よく増やす方法」～運動体験

結核内科部長：船井雅之

結核内科：佐倉剛史

薬剤師：山崎美由紀

看護部：富貴裕美、倉岡智治

管理栄養士：坂本美穂

都島区北部地域包括支援センター

都島オレンジチーム

理学療法士：清水健治

体験・相談ブース 12:30～15:30

バーチャルバイキング

—あなたの食事 見いけっ?—

血管年齢測定

—あなたの血管年齢測定します—

認定看護師相談コーナー

—生活でのお悩みごと、お話しします—

都島オレンジチーム

—認知症のエトセツ—

都島区北部地域包括支援センター

—知りたカッテン地域包括支援センター—

お問合せ先：大阪市立総合医療センター（代表：06-6929-1221）

共催：大阪府医師会、DMnetOne、都島区北部地域包括支援センター、都島オレンジチーム



「市民公開糖尿病ゼミナール」

大阪府立総合医療センター 糖尿病・内分泌センター



スタッフ集合写真

11年目を迎えた一般住民向け糖尿病予防啓発イベント

「第11回糖尿病フェスタ」報告

大阪市立十三市民病院 糖尿病内分泌内科 日浦 義和

11月14日は、世界的に広がる糖尿病の脅威に対して、1991年にIDF(国際糖尿病連合)とWHO(世界保健機関)が制定、2006年12月に国際連合に認定された「世界糖尿病デー」です。当日は世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンが行われています。当院でも、一般住民向けの予防啓発イベント「糖尿病フェスタ」を2009年より開催し、今回で11回目を迎えました。①地域住民に対し糖尿病の予防啓発を行い糖尿病に対する知識・理解を深め個々の健康増進に役立てる。②病院広報活動の一環として、実際に足を運んでもらうことで、当院に関心をもち受診しやすい環境を作り病院の知名度の向上を図る。③本イベントを企画運営することにより、スタッフの疾患に対する知識の向上、チーム医療への意識を高めるとともに、各職種間の団結を強固にする。これらを目的に「糖尿病フェスタ」を開催してきました。日頃から医師、看護師、栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師等の各職種で構成されたDCT (Diabetes Care team) で糖尿病チーム医療を実践し、「糖尿病フェスタ」もこのDCTが中心となり企画、運営を行っています。

今年(2019年)11月8日午後2時から4時の2時間で開催しました。今回はテーマを、2020年のオリンピックにちなんで「令和元年 目指せ! 健康金メダル ~一人ひとりが主役です~」に決定し、各業種よりそれぞれの立場から、講演やイベントを行い

ました。医師による講演「がんと糖尿病の関係」、理学療法士からは「糖尿病と運動~座ったままでイースス」というテーマで、講演を行い、参加者には実際に運動を体験していただきました。薬剤師は、日頃から薬について抱かれている疑問について答えました。臨床検査技師は、「動脈硬化は大丈夫? エコーで血管みてみよう」というテーマを掲げて、実際に頸動脈エコーを用いて動脈肥厚を測定しました。看護師からは、血糖測定や脈波による血管年齢測定、さらに「測ってみよう握力測定~りんごを割るには80キロの握力が必要~」というブースを設けて、最近サルコペニアの指標として有用性が示されている握力測定を行いました。栄養士からは、「食事バランス選手権~あなたの食事名人度は~」というテーマのもと、食育SATシステム® を利用したバーチャルバイキングを体験し、参加者自身が自分でフードモデルを選んで、カロリー計算を行い、栄養バランスを知ることができました。

平日の午後2時間開催という短い時間にもかかわらず、131名の方に参加していただきました。アンケートは116名の方が答えていただきました。年齢分布は、70歳代が47.4%と例年通り多く占めていました。男女別では、女性82.8%と女性の参加が多い傾向でした。平日午後の開催であったことが強く影響していたと考えられます。今回初めて参加した方は64.7%と半数以上を

占めていました。参加者のうち、糖尿病を指摘されたことがない方が、57.8%でした。アンケートに答えていただいたほとんどの参加者から、「糖尿病フェスタ」が役に立ったというご回答を頂き、特に「糖尿病フェスタに参加することで自分の生活の見直しが必要を感じた。」など、意識改革のきっかけに有用であったという意見も頂いています。

今回、オリンピックを意識したテーマのもと「糖尿病フェスタ」を開催し、糖尿病をいまだ発症していない方々が、多く来院していただくことができました。参加者の方々に糖尿病に興味を持っていただき、知識の向上とともに、自分の生活を見直す契機となったことは、啓発運動としても有効であったと考えています。

こうしたイベントは、毎年全国の多くの施設で行われていますが、参加者をいかに増やすかが共通の問題となっています。当

院でも、いままで十三市民病院を受診したことのない方や糖尿病に関係のない多くの患者さんに足を運んでいただきまくことができました。病院の規模や開催日時や立地条件等で他の病院には劣るところも多くありますが、各業種がそれぞれの立場から、興味をひくテーマや新しい企画を取り入れ、参加者の増加につなげることができました。それぞれのスタッフの能力の高さには驚かせられるばかりです。スタッフそれぞれに感謝し、今後もDCTのメンバーと共に頑張っていきたいと思っています。

今回の「糖尿病フェスタ」の報告は、滋賀で行われる第63回日本糖尿病学会年次学術集会で発表させていただく予定です。最後に、糖尿病フェスタを運営するにあたっては大阪市役所医師会にご後援をいただきありがとうございました。この場をお借りいたしまして深く御礼申し上げます。





受付の様子



場内の風景



●● 頸動脈エコー ●●



●● 血糖測定 ●●



食事バランス選手権



理学療法士の運動指導



医師の講演



集合写真

令和元年度 (第65回)

大阪市医学会 会長賞、大阪市医学会 学会賞 受 賞 者

令和元年度の大阪市医学会会長賞論文が2編、医学会賞が7編選考されました。

【大阪市医学会 会長賞】

氏名・所属

清水保臣・玉田 聡・加藤 実

(大阪市立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学)

平山幸良

(Genome Sciences Centre, BC Cancer)

武山祐士・井口太郎

Sadar MD

(Genome Sciences Centre, BC Cancer)

仲谷達也

(大阪市立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学)

論 文 題 目

Androgen Receptor Splice Variant 7 Drives the Growth of Castration Resistant Prostate Cancer without being Involved in the Efficacy of Taxane Chemotherapy

(アンドロゲンレセプタープライスバリエント7は去勢抵抗性前立腺癌の増殖を駆動するが、タキサン化学療法の効果には関与しない)

掲載誌および発刊年

Journal of Clinical Medicine 2018;7:E444

氏名・所属

武知茉莉亜・福島若葉

(大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)

中野貴司

(川崎医科大学 小児科学)

乾 未来・大藤さところ・加瀬哲男

伊藤一弥

(大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)

近藤亨子

(大阪市立大学 医学部附属病院 運営本部)

前田章子

(大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)

清水博之

(国立感染症研究所 ウイルス第二部)

廣田良夫

(大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)

論 文 題 目

Nationwide Survey of Pediatric Inpatients with Hand, Foot, and Mouth Disease, Herpangina, and Associated Complications during an Epidemic Period in Japan: Estimated Number of Hospitalized Patients and Factors Associated with Severe Cases

(日本における手足口病、ヘルパンギーナ、および関連合併症の小児入院症例に関する全国調査：入院症例の推計数と重症例の関連因子)

掲載誌および発刊年

Journal of Epidemiology 2019;29:354-362

【大阪市医学会 学会賞】

氏名・所属

魏 民・藤岡正喜・梯アンナ・

奥野高裕 (大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学)

増村健一 (国立医薬品食品衛生研究所 変異遺伝部)

能美健彦 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター)

松本道治 (日本バイオアッセイ研究センター)

大森雅子 (化学物質安全性評価研究推進機構)

鰐淵英機 (大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学)

福島昭治 (日本バイオアッセイ研究センター)

論文題目

In vivo Positive Mutagenicity of 1,4-dioxane and Quantitative Analysis of Its Mutagenicity and Carcinogenicity in Rats

(1,4-ジオキサンは *in vivo* 変異原性陽性である：その変異原性および発がん性の定量解析)

掲載誌および発刊年

Archives of Toxicology 2018;92:3207-3221

氏名・所属

三木友一朗

八代正和・奥野倫久 (大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)

北山紀州・増田 剛・平川弘聖・

大平雅一 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

論文題目

CD9-positive Exosomes from Cancer-associate Fibroblasts Stimulate the Migration Ability of Scirrhus-type of Gastric Cancer Cells

(癌周囲線維芽細胞由来の CD9 陽性エクソソームはスキルス胃がん細胞における運動能を亢進する)

掲載誌および発刊年

British Journal of Cancer 2018;118:867-877

氏名・所属

林 和憲 (十三市民病院 整形外科)

鈴木亨暢・Abdullah Ahmadi S・

寺井秀富・山田賢太郎・星野雅俊・

豊田宏光・高橋真治・玉井孝司・

大山翔一郎・Javid A・

Suhrab Rahmani M・Hasib MM・

中村博亮 (大阪市立大学 大学院医学研究科 整形外科)

論文題目

Mechanical Stress Induces Elastic Fibre Disruption and Cartilage Matrix Increase in Ligamentum Flavum

(黄色靭帯に対するメカニカルストレスは弾性線維減少と軟骨基質増加を引き起こす)

掲載誌および発刊年

Scientific Reports 2017;7:13092

【大阪市医学会 学会賞】

氏名・所属

大畑裕紀・後藤剛夫・Nagm A

(大阪市立大学 大学院医学研究科 脳神経外科学)

Kannepalli NR

(National Institute of Mental Health and Neurosciences)

中条公輔・森迫拓貴・後藤浩之・

宇田武弘・川原慎一・大畑建治

(大阪市立大学 大学院医学研究科 脳神経外科学)

論文題目

Surgical Implementation and Efficacy of Endoscopic Endonasal Extradural Posterior Clinoidectomy

(経鼻的内視鏡下後床突起除去の有用性について)

掲載誌および発刊年

Journal of Neurosurgery 2019;DOI:10.3171/2019.2.JNS183278

氏名・所属

奥野倫久・八代正和

(大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)

増田 剛・梅野真吾・黒田顕慈・

三木友一郎・平川弘聖 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

大澤政彦 (大阪市立大学 大学院医学研究科 診断病理・病理病態学)

鰐渕英樹 (大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学)

大平雅一 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

論文題目

Establishment of a New Scirrhous Gastric Cancer Cell Line with FGFR2 Overexpression, OCUM-14

(FGFR2 過剰発現を認める新規スキルス胃癌細胞株 OCUM-14 の樹立)

掲載誌および発刊年

Annals of Surgical Oncology 2019;26:1093-1102

氏名・所属

井戸健太郎・中前美佳・康 秀男・

岡村浩史・南野 智・西本光孝・

武岡康信・廣瀬朝生・中嶋康博

(大阪市立大学 大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

橋本由徳

(鳥取県立中央病院 血液内科)

中根孝彦・日野雅之・中前博久

(大阪市立大学 大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

論文題目

The Proportional Relationship between Pretransplant WT1 mRNA Levels and Risk of Mortality after Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation in Acute Myeloid Leukemia not in Remission

(非寛解期急性骨髄性白血病において同種造血細胞移植前末梢血 WT1 mRNA レベルに比例して移植後の死亡リスクが増加する)

掲載誌および発刊年

Transplantation 2019;103:2201-2210

【大阪市医学会 学会賞】

氏名・所属

左近慶人 (大阪市立大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)
 村上貴志 (大阪市立総合医療センター 心臓血管外科)
 藤井弘通・高橋洋介・森崎晃正・
 山根 心 (大阪市立大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)
 大澤政彦 (大阪市立大学 大学院医学研究科 診断病理・病理病態学)
 新谷 歩・関 季子 (大阪市立大学 大学院医学研究科 医療統計学)
 柴田利彦 (大阪市立大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)

論文題目

New Insight into Tricuspid Valve Anatomy from 100 Hearts to Reappraise Annuloplasty Methodology
 (剖検 100 例の心臓を用いた三尖弁解剖の検討：弁輪形成の手法を再評価するための新たな知見)

掲載誌および発刊年

General Thoracic and Cardiovascular Surgery 2019;67:758-764

大阪市医学会例会年間予定（普通演題のみ）

令和2年度（2020）

月	例会予定 年6回 第3木曜				編集委員会
	開催日	場 所	普通演題 申込み締切日	当番教室 (変更あり)	(年4回) 4・6・1/第2火曜予定 11/第4火曜
4月	*	*	*	*	4月14日(火) 16:30～
5月	第519回 5月21日	4 F 大講義室	4月3日(金)	法医学 寄生虫学	*
6月	*	*	*	*	6月9日(火) 16:30～
7月	第520回 7月16日	4 F 大講義室	6月5日(金)	ウイルス学 細菌学	*
8月	*	*	*	*	*
9月	*	*	*	*	*
10月	第521回 10月15日	4 F 大講義室	9月4日(金)	免疫制御学 ゲノム免疫学 認知症病態学	*
11月	第522回 11月19日	4 F 大講義室	10月5日(月)	循環器病態内科学	11月24日(火) 16:30～
市医学会の受付は「普通演題のみ」となりますのでご注意ください。 (平成22年度より、例会において学位論文の発表をする方は、学位審査を同時にすることになりました)					
12月	*	*	*	*	*
1月	第523回 1月21日	4 F 大講義室	12月4日(金)	呼吸器内科学 臨床腫瘍学	1月12日(火) 16:30～
2月	第524回 2月4日	4 F 大講義室	1月8日(金)	腎臓病態内科学 代謝内分泌病態内科学	*
3月	第66回会長賞 3月18日(未定)	(会長賞) 4 F 大講義室	*	*	3/18頃 メール審議予定

○上記日程は開催予定ですので、当番教室等変更される場合があります。

なお、内容の要旨・抄録の提出日については市医学会までお問い合わせ下さい。

○大阪市医学会事務局（月曜～金曜）の受付時間はAM. 9:30～PM. 5:00です。

問い合わせ先 医学部学舎12F 担当：百々

FAX&TEL：06-6645-3782

Email:shiigakukai@med.osaka-cu.ac.jp

大阪市役所医師会 令和元年10月代議員会議事録

と き：令和元年10月23日（水）午後7時～午後7時20分

ところ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 撫井 賀代 上川 禎則 出雲谷恭子
田中 正博 中西 亜紀 山口 利昌 清水 貞利 日浦 義和
鈴木 真司 村田佳津子 金本 巨哲 金本 元勝
有元 秀樹（15名）

木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：依藤 亨 古塚 大介 吉野 祥一 中山 浩二 愛場 庸雅
中田 真一 森 秀夫 平林 円 駄賀 晴子 半羽 宏之
栗原 敏修（11名）

1. 委員会報告

・会長報告

・各委員会報告

○総務委員会 退職代議員の後任について

○男女共同参画委員会

女性医師の会総会、講演会を3月6日実施

講演会講師は大竹文雄氏に依頼

○広報委員会 会報発行予定

○学術委員会

2. 議題

・5大学2行政医師会懇談会について

・後援について

「糖尿病ゼミナール」

「第11回大阪市認知症医療・福祉専門職研修」

「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」

・その他

レジデントへの研究支援補助の申請について

常勤医師と非常勤医師の就業規定の格差是正の申し入れについて

大阪市役所医師会 令和元年11月代議員会議事録

と き：令和元年11月27日（水） 午後7時～午後7時30分

と ころ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 根引 浩子 撫井 賀代 上川 禎則
出雲谷恭子 村田佳津子 中西 亜紀 山口 利昌 依藤 亨
日浦 義和 鈴木 真司 栗原 敏修 有元 秀樹（14名）
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：清水 貞利 古塚 大介 吉野 祥一 田中 正博 中山 浩二
愛場 庸雅 金本 巨哲 中田 真一 平林 円 國吉 裕子
駄賀 晴子（11名）

1. 委員会報告

- ・会長報告 郡市区等会長協議会における病床削減の話題について
- ・各委員会報告
 - 総務委員会
 - 男女共同参画委員会
令和2年3月6日 女性医師の会総会及び講演会について
講師 大阪大学経済学部教授 大竹文雄氏
テーマ 「医療現場における行動経済学」
 - 広報委員会 会報140号発行について
 - 学術委員会 令和2年度学術集会 8月29日（土）さくらホールにて開催予定

2. 議題

- ・5大学2行政医師会懇談会について
- ・後援について
「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」ほくと病院
- ・その他
 - 弔慰金執行について
 - 常勤医師と非常勤医師の就業規定の格差是正の申し入れについて
 - 12月代議員会について

大阪市役所医師会 令和2年1月代議員会議事録

と き：令和2年1月22日（水）午後7時～午後7時30分

ところ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 上川 禎則 出雲谷恭子 依藤 亨
清水 貞利 金本 元勝 金本 巨哲 田中 正博 山口 利昌
駄賀 晴子 日浦 義和 中山 浩二 鈴木 真司
半羽 宏之（15名）
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：細井 雅之 吉野 祥一 栗原 敏修 村田佳津子 撫井 賀代
英 久仁子 中田 真一 平林 円（8名）

1. 委員会報告

・会長報告 新年互例会について

・各委員会報告

○総務委員会

○男女共同参画委員会

令和2年3月6日 女性医師の会総会及び講演会について

講師 大阪大学経済学部教授 大竹文雄氏

テーマ 「医療現場における行動経済学」

○広報委員会

○学術委員会 令和2年度学術集会 特別講演者の選定について

2. 議題

・来年度の府医予備代議員について

・後援について

「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」大阪市立大学附属病院

・その他

府医師会主催新研修医ウェルカムパーティについて

勤務医ブロックの参加要請について

5大学2行政医師会懇談会について

行政部門への医師の採用について

令和2年3月28日 大阪市女性医師ネットワークシンポジウムについて

常勤医師と非常勤医師の就業規定の格差是正の申し入れについて

退会予定役員について

大阪市役所医師会 令和2年2月代議員会議事録

と き：令和2年2月25日（火） 午後7時～午後7時22分

と ころ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 細井 雅之 上川 禎則 出雲谷恭子
依藤 亨 清水 貞利 金本 巨哲 田中 正博 山口 利昌
日浦 義和 栗原 敏修 村田佳津子 撫井 賀代 鈴木 真司
英 久仁子（16名）

木幡利至朗 山下直子（事務局）

委任状提出：吉野 祥一 中田 真一 平林 円 國吉 裕子 半羽 宏之
駄賀 晴子 中山 浩二 古塚 大介 中西 亜紀（9名）

1. 委員会報告

- ・会長報告 新型コロナウイルスへの注意喚起
- ・各委員会報告
 - 総務委員会
 - 男女共同参画委員会 女性医師の会会報発行について
女性医師の会主催講演会の延期について
 - 広報委員会 ホームページへの会報バックナンバー掲載について
5月発行予定の会報原稿について
 - 学術委員会 8月29日（土）学術集会 特別講演講師について

2. 議題

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について
3月6日女性医師の会主催講演会は延期
- ・令和2年度市役所医師会予算について
- ・その他
 - 大阪市医学会役員について
 - 令和2年度代議員会について

大阪市役所医師会 令和2年3月代議員会議事録

と き：令和2年3月25日（水） 午後7時～午後7時30分

と ころ：総合医療センター 3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 根引 浩子 細井 雅之 上川 禎則 出雲谷恭子
依藤 亨 清水 貞利 金本 巨哲 田中 正博 山口 利昌
日浦 義和 栗原 敏修 村田佳津子 半羽 宏之（14名）
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：中田 真一 平林 円 英 久仁子 撫井 賀代 鈴木 真司
愛場 庸雅 中山 浩二（7名）

1. 委員会報告

・会長報告 新型コロナウイルス感染症対策について

・各委員会報告

○総務委員会

○男女共同参画委員会

3月6日女性医師の会主催講演会の延期について

4月2日ウエルカムパーティは中止

新入会員へのオリエンテーションのみ実施

○広報委員会 医師会報5月発行予定

○学術委員会 学術集会の特別講演講師について

総会は予定通り8月開催

2. 議題

・令和2年度市役所医師会予算について

・令和2年度の組織体制について

・その他

退会者について

令和2年度 大阪市役所医師会学術集会のお知らせ

日時：**令和2年8月29日（土）** 午後2時～6時

場所：大阪市立総合医療センター さくらホール

〈特別講演〉

講 師：**吉原 博幸先生**

京都大学名誉教授・宮崎大学名誉教授

（元京都大学 医療情報学・医療情報部教授，宮崎大学 理事・病院長）

一般社団法人ライフデータイニシアティブ（LDI: Life Data Initiative）代表理事

テーマ：「千年カルテの現状と今後の展望」

〈一般演題〉

改めて演題募集がありますが、今年度も発表者には参加賞、優秀な発表には優秀賞が授与される予定ですので、ふるってご応募ください！！

会員名簿について

会員名簿については、大阪市役所医師会ホームページ <http://www.ocma.jp/> の会員専用ページに掲載しております。会員専用ページ閲覧に必要なIDとパスワードは令和2年6月1日に更新予定ですので、5月中旬に事務局より先生方に通知させていただきます。

会員情報を各自ご確認いただき、修正必要箇所がありましたら、恐れ入りますが事務局までメールにてお知らせください。年度途中で退職予定の方は、退会届を事務局にご提出ください。その他、会員の転入・転出・異動があればご一報くださいますようお願いいたします。

大阪市役所医師会事務局の連絡先は、TEL 06 - 4792 - 7070、
メールアドレスは ishikai@oepa.or.jp です。

編集後記

勤務医師会報 141 号が出来ましたのでお届けします。先生方にはお忙しい中原稿をお寄せいただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症が拡大し、公衆衛生の現場も医療現場も逼迫した状況が続いています。最前線で未知なるウイルスと対峙してくださっている方々の安全がどうか守られますように。また、できるだけ早くこの事態が収束し、日常が取り戻せますように、一人一人ができることを確実に行っていきたいと思います。

出雲谷 恭子 記

